

みんなのポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

マヤ興亡：文明の盛衰は何を語るか？

メタデータ	言語: ja 出版者: 公開日: 2015-03-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 八杉, 佳穂 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/5663

マヤ族が、メキシコ・グアテマラの密林につくりあげた文明は、不思議な美しい文字をもち、建築や土器生産などの芸術性においても他を寄せつけない素晴らしさをもっていた。マヤ文字の美しさに魅せられ、長年にわたりマヤ地域の調査研究を続ける著者が、マヤ学最新の成果をもとにマヤ文明の盛衰を辿り、マヤ暦をはじめ、独得の世界観におおわれたマヤの精神世界と、文明の盛衰が語るメッセージを現代に読み解く。

マヤ興亡

文明の盛衰は何を語るか？

Fukutake Books

マヤ学最新の成果にもとづき、マヤ族の華麗にして特異な文明の盛衰を現代に読み解く。



Fukutake
Books 22

八杉佳穂

福武書店

★

1950年、広島県に生まれる。京都大学工学部卒業。同文学部卒業。現在、国立民族学博物館助教授。専門はマヤ学、言語人類学。主な著書に「マヤ文字を解く」など。 ■定価1200円(本体1165円)・福武書店

文明の盛衰は何を語るか？

八杉佳穂

yasugi yoshiho